

京都市立芸術大学

11月13日水曜日

特別授業 13時30分

甲斐賢治 新研究棟2階
大会議室

せんだいメディアテーク主幹兼企画・活動支援室長

「3.11 記憶のアーカイブ」

せんだいメディアテークを中心に行われている東北
大震災の記憶のアーカイブの試みについて、立ち上
げメンバーである甲斐賢治氏に聞きます。



3がつ11にちを
わすれない
ためにセンター

発信はさまざまな支援活動を応援し、記録は未来への財産となるように。

甲斐賢治（せんだいメディアテーク主幹兼企画・活動支援室長）

1963年生まれ。NPO法人・記録と表現とメディアのための組織「remo」、NPO法人・地域文化に関する情報とプロジェクト「recip」、NPO法人・アートNPOリンク、NPO法人芸術生活研究所 hanare などに参加、社会活動としてのアートに取り組む。2010年春より、現職。震災直後より、せんだいメディアテークで「3がつ11にちをわすれないためにセンター」を立ち上げ、人々の「3.11」の記憶のアーカイブ化を試みている。平成23年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。